

銚田町商工会青年部会報



Enjoy 青年部 (微 明)

No. 24 平成14年度版

発行日 平成15年3月31日
編集 銚田町商工会青年部
広報委員会
発行者 銚田町商工会青年部
部長 荒野圭一
銚田町大字銚田2482-1
TEL 0291-32-2246

Contents (目次)

- P 1. 屋台村、発刊にあたり
P 2. 主張発表、野球、町長との対話
P 3. 親睦旅行、講習会、三町村
P 4. 卒業生紹介、事業一覧



第七回 「屋台村・わくわく夕市」 歩行者天国に、大成功

去る十月十二日(土)銚田町商工会青年部主催の第七回「屋台村・わくわく夕市」が、通称『ふれあい通り』に於いて行われました。

今年、例年より規模を大きくして行おうと言う事になり、会場を商工会無料駐車場から上宿の通称『ふれあい通り』に移し、歩行者天国に行いました。

オープニングセレモニーは、第一・第二保育園児による鼓笛隊で、華やかにスタートしました。園児たちの晴れ舞台を前に集まった父兄の皆さんが会場を埋めつくし、スタート時から屋台コーナー・イベントコーナーとも、大忙しでした。

今年、屋台コーナーで「あげパン」「チキンナゲット」に加え、イベントコーナーでは、「タイムでポン」を新しく試み、共に大盛況でした。さらに目だま企画の「秋の味覚(みかん)つかみ取り」では、副賞の松茸・巨峰・じゃがいもなどを目当てに、長蛇の列ができました。また、オジマ洋品店、ハイベ



第一保育園児



たくさん取ってね!!



第二保育園児

ル、平沼金物店、国井商事さんの出店協力、商工会女性部によるおにぎりの販売、銚田町観光協会によるフリーマーケット開催などたくさんのご協力により、大成功に終わる事ができました。

「ENJOY 青年部」 発刊にあたり

青年部部长 荒野 圭一



商工会青年部部长に就任し、二年が過ぎようとしています。掲げた目標も達成できぬまま、任期が終わりに近づいてきました。

まだまだ、景気低迷の続く厳しい情勢の中、青年部員の皆さんも日々努力を重ね、各事業所で活躍している事と思えます。

昨年のわが国経済は、長引く不況から抜け出せず、消費の低迷やデフレの進行に苦しむ一年でした。

米国を初めとする世界経済の停滞や、進まない不良債権処理問題など、株式市場は深刻な影響を受け、株価は近年にない低い水準のまま推移しました。また、産業の空洞化、企業倒産、失業率など、地域にとっても私達中小企業にとっても極めて厳しい状態が続いています。

こんな厳しい中、私たち青年部の一年間を振り返ってみると、鹿行野球大会や、五市町村レクリエーションを、皆さんの協力で銚田町で開催する事が出来ました。また商工会の主張発表大会では、わが銚田町青年部の小島達也君が、鹿行ブロック代表として県大会に臨み、堂々と自分

の主張を発表してくれました。そして私たちのメイン事業である「屋台村」では、部員たちの強い意見で、歩行者天国、保育園児による鼓笛隊パレードなど、初の試みにチャレンジをし、大成功に終わることが出来ました。一年間を通してハードなスケジュールにも拘わらず、副部长をはじめ部員の皆さんは本当によく協力してくれました。大変感謝しております。ありがとうございました。

現在、私たち青年部は、旭村、大洋村の青年部と、三町村合同で十四年度、十五年度の継続事業を行っています。来年度は実行の年になっていきますので、部員の皆さんのますますの御協力をよろしくお願ひ致します。

絶えず変化し続ける激動の時代の中、私たち商工会を取り巻く環境も厳しさを増しています。この厳しい環境を乗り越えるためには、斬新なアイデアと行動力が必要だと思います。私たち青年部は若さを持っています。失敗を恐れず自発的に活動し、いろいろな事に切磋琢磨して地域の未来を考えていきたいと思います。

部長として二年間で私が見たものは、一言で言えば「出会い」の大切さだと思います。沢山の出会いが私にとって大変勉強になりました。今後「二期一会」の出逢いを大切にしていきたいと思います。青年部の皆さん、もっと商工会を利用しましょう。青年部を利用しましょう。

今後青年部活動を通じて自己研鑽に励み、頑張ってくださいませ。

青年の主張発表 〜商友との出会い〜

小島達也

平成十四年七月九日、水戸プラザホテルに於いて、茨城県商工会青年部連合会主催の「茨城県商工会青年の主張発表会」が開催されました。私は、銚田町商工会青年部・鹿行地区商工会青年部連絡協議会の代表として、「青年部活動に参加して、商友との出会い」を題目に、家業に従事し、商工会青年部を知り、そして入部、入部してからいろいろな人達と出会い、それが自分自身でも勉強になった事などを中心に発表して参りました。実はこの主張発表なんです

が、一年ほど前から荒野部長に「代表で出場しないか」と打診があったのですが、はっきり言って全く乗り気ではありませんでした。と言うのも、私と同期入部で年齢も同じ鬼沢康一君か私か、どちらかが「出場しろ」との事だったので、最終的には、私は鬼沢君をあてにしていた訳です。がしかし、大会一ヶ月前になっても、まだどちらも代表になるかすら決まっていなかった状態でした。と言うより、そんな時期になっても「なぜ、自分たち二人が候補になっている



のだろう」と言う思いが、少なからずあったのです。最終的に部長が取った行動は、勢司副部長の結婚式の披露宴でした。テーブルの上にあった箸袋でくじを作り、当たりを引いた方が代表と言う、画期的（手抜き？）な物だったのです。

もちろん結果は、私がそれを引いた訳ですが、いざ決まってみると、今まで乗り気ではなかったのに、結構腹をくくっている自分がいました。（本当は、まんまだったたりして）

それから、原稿提出期日までに、無い知恵を絞り、なんとか原稿を仕上げました。何度か皆の前でリハーサルをして、アドバイスなどをもらい、何とか着替えたのです。当日、会場はとても広く感じ、聴衆の多い事……

はつきり言って緊張しませんでした。私を含め発表者は、十二人いた訳ですが、他の発表者の主張を聞いてみると、皆すばらしい事を言っている様に聞こえて来るし、もう頭の先から、爪先まで、不安と緊張でいっぱいでした。そう言う精神状態だったので、自分の発表が無事終了しただけで「ホーッ」としたのは事実ですね。

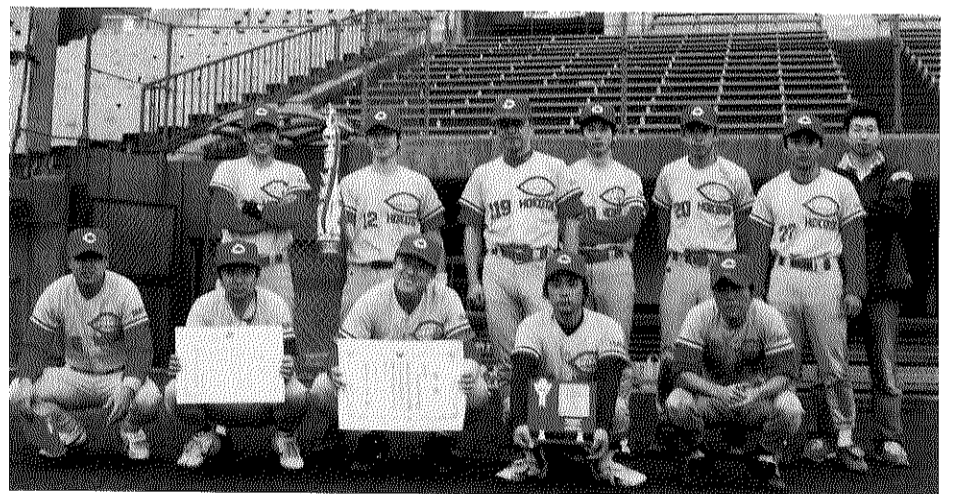
結果の方は、惜しくも四位。（自分の中では）と言うのも、一位から三位までの表彰がないので、それ以下の順位は、自分の都合と言う事なので、都合で四位です。

結果はどうあれ、滅多に出来ない経験をした事は事実で、自分自身にも自信が付いたと思います。結婚もしたし、子供も出来た、主張発表様々な一年でした。感謝！感謝！

祝 県大会準優勝

— 今年も決勝で涙をのむ —

副部長 岡里剛治



地区予選を連覇した、我が銚田町商工会青年部チームは、今年も念願の県大会出場をほたし、水戸市民球場で試合が出来る事になりました。

昨年は、県大会準優勝と、今までの最高の順位となり自信も付いたのか、「今年こそは、優勝」と、誰もが思っていたようです。しかし、反対に私は、一回戦さえ勝てるかどうか不安でした。それは、県大会に向けての練習が思う様に出来ず、ぶっつけ本番に近い状態だったからでした。でも、そんな不安をよそに、初戦から順当に勝ち進み、決勝までたどり着きました。

決勝は、昨年と同じ大洗町で、前回は、一〇対一と大敗を喫しているだけに、何とか勝ちたいと皆も思っていた事

でしょう。

先に結果から言ってしまうと、「二対一」と今年も惨敗でした。「勝ちたい」と言う気迫が、相手の方が強かったのだと思えました。何故なら監督の私が、「決勝まで来れば充分だ」と、心の何処かで思っていたからです。

この場をお借りして、選手や応援してくれた関係者、諸先輩方々本当に申し訳ありません。そして、有り難うございました。

今年も、皆さん応援・御協力のおかげでよろしくお願致します。



町長との対話

銚田町の未来……

大橋俊哉

二月二十四日（月）午後八時銚田町商工会内青年部部室において、鬼沢保平銚田町長をお迎えし、毎年恒例となつた「町長との対話」が開かれた。

町長は、青年部OBと言う事もあり、初めの頃はぎこちなかった部員達も、回を重ねるごとに緊張も解れ、今回は特に誰もが興味を持っている、現在から未来の銚田町像と言うものを、頭の中で描きながら、町長の講話の中に溶け込んでいるのがよく、話に集中している様だった。大袈裟かもしれないが特に今回は、銚田の将来に対し部員達は、期待や不安を感じたのも事実ではないだろうか。

その中で町長は、合併事業や下水道事業を中心にお話しされ、特に合併事業に関しては、今現在銚田町が置かれている立場や、合併によるメリット、デメリットなど、他町村の事情をからめながら、独

自の資料を基にお話をされました。今、巷では、松井秀喜がフリーエージェント権を行使し、ニューヨークヤンキースと言う、メジャーでも伝統あるチームに鳴り物入りで入団、これからの活躍が期待されている。

漠然とはしているが、多少見方を変えてみると、合併問題が重なるって見える。相互の利害を考え、一番良いとされる道を選ぶのがそれではないかと思う。

今、日本は、合併問題に揺れている。この銚田町にしても、町長のお話の通り、その渦中に置かれている。

昔から、「最初が肝心」と、良く言われている。松井の様

にうまくいけば良いと思うのだが、銚田の未来は、まだまだ不透明のようだ。今になって思うのだが、時間的に余裕があれば、もう少し突っ込んだ話も出来たのではないかと感じるのは、私だけなのか？

鬼沢町長におかれましては、こんな時代で何かと舵取りが大変だろうと思えます。しかし、どんな荒波に襲われても不撓不屈の精神で乗り越えて行つて下さい。私達銚田町商工会青年部は、一町民として、何より青年部の後輩として応援しています。

そして、町長に負けぬ様、少しでも町を良くするべく、商いに精進して行きま

三町村合同事業 HAT-KIDS チャレンジショップ

勢司 雅晴

本事業の目的
学校教育の週五日制が導入され、これまで以上に地域による子供たちの健全育成が重要視されています。

また、商業後継者不足、起業家の育成、並びに高齢者や身体の不自由な人々に対するバリアフリーやノーマライゼーションへの対応が強く叫ばれています。

しかしながら、「勉強をしているから」の一言で、お使いもさせられない親たち。無言で商品を掴み、レジで金を払うだけの子供たち。

地域商業の再生のために僅かな希望で掲げた「ふれあい・コミュニケーション」や「人間と環境への配慮」など吹き飛ばされてしまいそうな現実が目の前にあります。

そこで、鉾田町・旭村・大洋村の三町村の小学生を対象に、やる気のある仲間達と「会社設立創業」そして、仕入れから販売までの「商売体験



事業」を体験させる事により、「豊かな人間性」と「生きる力」を養う一つのきっかけを与え、また併せて地域にとつて地域中小企業の役割の重要性をPRさせて頂き、最終的にこの事業を通して「商売」というものを形成する事を目的とするものです。

昨年七月より鉾田・旭・大洋の三町村で企画・立案をしてきた事業の計画ができましたので、目的を掲載させて頂きました。

今回は、対象を三町村の小学五年生とし、鉾田町花火大会で店舗での販売・管理等を行ってまいります。将来、商売に興味を持ち、地域に愛着を持って町に貢献してくれる人材が、一人でも多く育ってほしいと思います、この事業を始める事となりました。

今年度は、事業計画を立て、来年度からはいよいよ実施の運びとなりました。

三町村から各校で店舗運営をしてまいります。私達、青年部員はアドバイザーとして、小学生と一緒にチャレンジしていきます。

まず初めに、役員を決めてもらいます。その後、販売する商品、販売計画を立てて予算を調達し（予算は青年部が貸し出します）、販売へととなります。販売が終わると売り上げの集計をして決算書を作成してもらい終了書の授与というスケジュールになります。

今回、この商売体験を通して小学生がみんな同じ目標を持ち、たくさんのアイデア

を出し合ってもらいたいと思っています。私達が忘れてしまった、思いもよらないアイデアが出てくるかもしれませ

青年部親睦旅行

川崎 孝行

平成十五年一月十九日、我が青年部が向かった先は、神奈川県厚木市・飯山温泉です。

昨年の群馬の出典とは違い、今年はやや都会ムード。委員長（幹事）の私としては、口コミや、夜遅くまでのネット検索で、ようやく見つけた穴場中の穴場（自己満足）。バスの中での挨拶に気合いが入る。皆さつと喜んでくれるだろう、もしかしたら私を褒め称えてくれるかもしれない。

四時間後、宿泊地である「飯山温泉本陣」に到着した。飯山温泉で飯山本陣とはなんと「ベタ」な名前だが、このわがまま連中の御希望の宴会が出来るのは、この辺ではここしかないのだ。でもやっぱり大ブライニング。蕎麦屋が降り際に「はじめての旅行なのに、ケツ」と呟いた。

大して広くもないロビーで鍵を預かると、エレベーターなんぞたいそうな物はあるわけもなく、階段で部屋まで。青年部の部屋割りには201・203の三部屋。後の話なのだが、この旅館には201・208の八部屋しか存在しないことが明らかになった。

そんなことはどうでもいいのだが、まずはこの陰気なムードを一掃させようと、皆を風呂へと案内した。そこは従業員専用と思わせる立派な風呂だった。洗い場も部屋数と

ん。小学生達がどんな目線で商売を考えているのか、私達も一緒に勉強し考えていきたいと思っっています。

一緒の八つしかない。だがそこそこ楽しんでるようだ。ここのまじくと俺に文句を言う奴は一人もいなくなっていた（呆れはてたのか？）

宴会は、皆満足していたようだ。この連中の大半が「かぶりもの」を満喫したようである。なぜか亀が一匹現れ、皆の人氣者になっていた。酔うに酔えない俺は、二次会の準備に走り回った。

夜の厚木市内はなかなか盛り上がり上がっていた。飲み屋での大男は、速記の達人でも舌を巻くほどの速さでしゃべりまくっている。そんなもって声

がえがいときたもんだ。俺以外の連中は、二時間ぶつとおしてトクに花が咲いた。飲み時間が終了すると厚木市内をさまよいだした。柄悪く...

しばらく歩いていたらその時、突然後ろから羽交い締め合

い、カカトだけが地面に接地した状態で、路地に引きずり込まれた。一瞬の出来事に声も出ない！

勇気を振り絞り、振り払った俺の目に飛び込んだのは、ニコリ笑った服屋だった。周りを見渡すと、怪しげな看板が立ち並ぶ場所へ連れ込まれていた。

「行くべな、な、な、なよ。」

「なんか今回不参加の床屋の顔が脳裏に浮かんだ。ホテルにもどると、二次会

はまだ続行中だった。なぜか風呂場を借りきって...肉体的、精神的にも疲れ切った俺は、そつと目を閉じることにした。

朝になり、旅館のまずい飯を皆はいきいきと食べていた。小食な俺は早々に食べ終わり、一足早く身支度をし、旅館の精算を済ませた。するともう一枚の請求書を手渡された。

二次会の分だ。よく見ると旅館代とあまり変わらない金額だ。この請求書を、夕べ一番ノリノリだったカオナシに手渡した。カオナシは夕べの同

士たちを直ちに招集した。その同志たちの一人の顔つきは、彼が部長職を在任中、新規事業を考えていた顔よりも、数倍、いや数十倍も真剣だった様に感じられる。

全員の精算が済み、写真撮り。満面の笑みだ。その中に青ざめた顔がポツポツと花を咲かせる。

旅館の親父に別れを告げ、本来の目的である研修地へ...

研修を無事終えた我々は、やっぱり浅草へ。我々は、何でもかんでもここへ寄る様になっっている。

仕方なく俺は、暇つぶしにパチンコ屋へ入った。何げに座った席で、威圧感とかすかな微動を感じ、振り向くと後ろの席に大男が打っていた。トランプで負けが込んでいらしく、朝飯も八杯ぐらいしか食ってねえし、このままパチンコですられりや土産どころじゃねーぞ...

案の定このビッグマン、毎年子供たちに豪華な土産を買っているのに、今年はオモチヤ屋の千円の福袋、それも五年は表に置いてあったようなショボイ袋。隙間から覗くと「巨人落合」と書いてあるいんちきサインボールが見えた。いったい何年前の品なのだろう？

御一行様は、鉾田へ到着して砂叩きがはじまった。なぜか宴会の時の「かぶりもの」が出てきた。ここで酔っ払ったら、このブツを持ち帰らねばならぬ。皆、最後の締めが終わるまで気が抜けない砂叩きとなっ

てしまった。でもやっぱり最後は、俺に目でおねだりをしていたリーダーが、嫌々顔をしつつも持ち帰った。

今回の旅行も、大変記憶に残る楽しいものとなり、部員一同大変満足した事と思います。きつと私の文章もたくさんカットされていること

でしょう。

川崎 マンボ



講演会 中小企業向け 融資制度 各種金融制度の 説明会

野口 正洋

平成十五年三月十七日（月）午後八時より、鉾田町商工会の経営指導員であります野口正洋さんを講師に招き、中小企業向け融資制度及び各種金融制度についての勉強会を行いました。

店舗の改装や事業拡大に伴う設備投資の際には、皆さんも、融資制度を利用する事もあるだろうと思います。

今回、勉強会に参加して、いろいろな融資制度がある事を知りました。だからといって、誰にでも資産を融資してくれるわけではないのです。ね。申し込みをすれば、すぐに融資してくれると思っていた自分の勉強不足を痛感させられました。

私は、三十才を過ぎるといふのに、このような事は、親に任せっきりでしたので、今回の勉強会で初めて聞く言葉や、知った事が沢山ありました。

私も将来は、このような融資を受ける事があると思えます。今後は、融資について勉強をして、上手に利用していきたいと思っっています。

今回は、自分にとって、とてもためになる勉強会でした。



卒業おめでとう

(平成十四年度卒業生)

今泉 清光

今泉時計店
〔桜本〕

小久保 公

ビギーヘア
〔西町〕

佐藤 越哉

(有)佐藤電気商会
〔仲須〕

新 入 部 員 紹 介

永長食品 古宿 永長 潤

銚田町の経済振興に尽力できるよ
うがんばっていきたいと思いますの
で、よろしくお願い致します。

レーベン 大竹 飯塚 公生

銚田町商工業の状況、これからど
う伸ばして行けば良いのか色々興味
がありますのでご指導の程宜しくお
願いいたします。

卒業にあたり

今泉 清光



私は、十二年前に婿養子と
して銚田町に生まれました。五年
前に今までの勤めを退職して、
妻の実家の家業を手伝うこと
になり、商工会青年部に入部
を誘われ、様々な異なる業種
の人達の集まりと聞いて、自
分の商売のプラスになればと
思い入部を決めました。

入部をした時は、商工会青
年部とはどういった活動をす
るのか、不安でも楽しみでも
ありませんでした。入部して初め
の月例会に参加をし、当時部
長をしていた田口さんから、
青年部活動は色々なイベント
に参加・協力をし、青年部で
も屋台村というイベントを秋
に行うと聞きました。

初めて屋台村の準備をする
ことになり、各自の担当する
屋台の内容や材料を決めたり、
ポスターやチラシを作成する
など、皆忙しく動いていまし
た。それを見ていて、イベン
トを行うのは大変なんだなど
思いました。

当日、自分の担当する屋台
で、フランクフルトを売るこ
とに決まりました。

たくさんのお客様が、フラ

ンクフルトを買いに集まっ
てきた時は、焼くのが間に合わ
ないほどで、こんなにも大変
なのかとびっくりしました。
とにかく少しでも早くお客様
に渡そうと思い、一生懸命焼
きました。

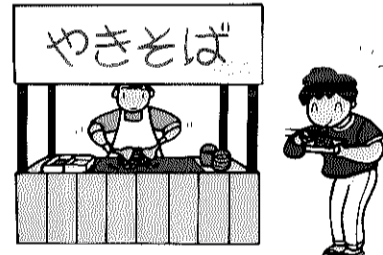
終わった後、手を見ると赤
く火傷をしていました。今振
り返ると本当に良い思い出で
す。

前年度の二十%増、六百本
という数が売れた時の喜びは、
本当にうれしく感じました。
自分の商売でも、自分の決め
た目標が達成した時は本当に
うれしく「やった」という気
持ちになります。

青年部に入部して、自分に
プラスになったのは、色々な
業種の人達の経営の仕方など
を耳にする事により、自分の
商売に少しでも取り入れて行
こうと思った事です。広報委
員会でもチラシ作りなど、自
分でやった事の無い事も経験
できました。

最後に、隣の元副部長の大
和田君には、いつも誘って貰
って大変お世話になりました。
青年部の皆さんには、色々
な事を教えて頂き、お会いで
きた事を感謝しております。
お世話になり本当に有り難
うございました。

商工会青年部の益々のご発
展をお祈り致します。



平成十四年度青年部事業一覽

7/4	3/17	2/24	1/29	1/19-20	12/4	11/14-15	10/27	10/23-24	10/12	9/10	7/9	7/2	6/19	5/21	5/9	4/29	4/25
三町村合同事業推進委員会	研修会「金融制度勉強会」講師 崎山 悟 銚田町商工会館	町長との懇談会 銚田町商工会館	鹿行地区親睦ボウリング大会 銚田市エースレーン	青年部親睦旅行 神奈川県飯山温泉	青年部忘年会 歌えもん	商工会青年部全国大会「石川大会」 石川県金沢市	鹿行北部リーグ銚田町商工会長杯閉会式 銚田町総合公園	県商工会野球大会 水戸市民球場	青年部屋台村「わくわく夕市」 銚田町仮称「ふれあい通り」	五市町村青年部キックベース大会 銚田町総合公園	商工会青年の主張発表会 水戸プラザホテル	鹿行青年部野球大会 銚田町野球場	鹿行青年部ゴルフ大会 麻生町セントラルゴルフクラブ	県商工会青年部連合会通常総会 水戸サンシャイン常陽	鹿行地区商工会青年部総会 潮来市霞ヶ浦ホテル	鹿行北部リーグ銚田町商工会長杯閉会式 銚田町総合公園	平成十四年度通常総会 銚田町商工会館

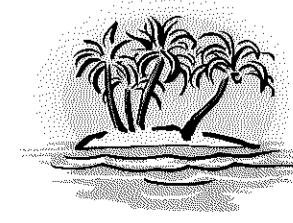


送別会を兼ねた2月例会にて

編集後記(お詫び)

「間に合って良かった」と、
心の底からそう思ったのは私
が微明を担当してから初めて
だった。今年原稿依頼が遅
れてしまい、思い通りに編集
ができず、その上私事だが体
調不良でなかなか編集に身が
入らなくて、部長をはじめ、
部員(広報委員)に迷惑をか
けてしまった。次回はこん
な事がないようにします。

八島 浩



お知らせ